



# 岡山市連合町内会会報

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：目黒宏平 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：中松征夫

春分の季節、町内会関係者各位におかれましては益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

平成29年2月5日（日）イオンモール岡山おかやま未来ホールにおいて、市内の町内会関係者、地域の安全安心に携わっている方々にご参加いただき、岡山市町内会長等懇談会を開催しました。大森市長のほか、多くの来賓の方にもご臨席を賜り、町内会活動をはじめとして地域活動をしておられる方々に感謝と励ました。本懇談会は、岡山市連合町内会の活動状況を町内会長等の方々に広く知つていただくとともに、相互の理解と連携を深めるために開催しており、今回で10回目の開催となりました。

また、日頃から永年にわたり地域活動にご尽力され、れんげ賞を受賞された方々には、心から感謝申し上げます。

今年度の懇談会では、岡山市連合町内会として、少しでも単位町内会長の意見を聞くために、事前に各区で町内会長の意見集約をしていただきました。出された意見のすべてではなかつたのですが、市の担当局に内容を伝え、この

懇談会で市の局長から回答をしてもらいました。参加した方全員の納得できる回答というは難しかったと思いますが、出席いただいた局長、開催にあたり準備をしていただいた関係者の方々に厚く御礼を申し上げます。

更に、今年度は、地域で活動している団体の発表として、南区藤田地区の【藤田傳三郎太鼓】の演舞と、特色ある地域活動として、加茂学区の造山古墳蘇生会による【古代歴史文化遺産を活用した地域づくり】と題した活動報告を行いました。

【藤田傳三郎太鼓】では、子どもと大人の息のあつた素晴らしい演舞で会場が引き締まりました。

【古代歴史文化遺産を活用した地域づくり】の活動報告では、地域の人が誇りに思う気持ちを醸成するために啓蒙活動を行い、郷土愛を育み、青少年の健全育成につなげている事例が紹介されました。

参加していただいた皆様には、今後の活動に異なるご協力をいただければ幸いです。昨年の4月からは新しい「岡山市協働のまちづくり条例」が施行されています。地域課題の解決の為に、地域に

## 岡山市町内会長等懇談会

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平



藤田傳三郎太鼓

住む皆様の力と知恵を出し合い、主体となる各種団体がそれぞれの強みを生かした協働でのまちづくりができた良いと思っています。

また、災害時にはお互いに助け合うという共助の精神の重要性が再認識されていることも忘れてはいけません。この懇談会を通して、少しでも町内会の絆が強まることを願しております。

これからも包括的な住民組織として、安全安心な地域社会の形成、構築維持に向けて進んでまいりたいと思います。何卒今後とも町内会、連合町内会へのご協力をお願い申上げます。

会報第29号 目次

町内会長等懇談会 ..... 1  
男女共同参画専門部会 ..... 2  
第12回食育推進全国大会 inおかやま ..... 3全国自治会連合会 ..... 2  
宮城県仙台大会 ..... 4

三市姉妹交流会 ..... 5

中四国ブロック会議 ..... 6  
高知大会 ..... 5

高知市視察研修に参加して ..... 6

市長・教育委員会・岡山つ子育成局との懇談 ..... 6

会員視察研修について ..... 7

新春互礼会及び市政報告会 ..... 8

おかやまマラソン ..... 8

2016について ..... 8

学区・地区的話題 ..... 11

清輝学区・津島学区 ..... 9

操明学区・豊学区 ..... 9

旭操学区・角山学区 ..... 9

東畠学区・福浜学区 ..... 9

第二藤田学区・平福学区 ..... 9

コラム ..... 14

南方地区・御津南学区 ..... 12

岡山市連合町内会の動き ..... 12

岡山県自治会連合会の動き ..... 12

全国自治会連合会の動き ..... 12

# 各区での町内会長等懇談会

## 信頼と絆

男女共同参画専門部会 木口 幾子

平成29年2月5日（日）の岡山市町内会長等懇談会において、できるだけ各単位町内会長の意見を聞き、地域の声をまとめていきたいとの主旨から、事前に各区での懇談会が開催され、地域の現状をまとめました。

☆北区（11月2日 生涯学習センター）

①役員のなり手がない等、町内会活動に支障をきたしている。②高齢者が日常生活（ゴミ出し、草刈り、清掃等）に支障をきたしており、車に乗れないと病院にもいけない。また、生活道路への車の進入が危険。

☆中区（10月17日 岡山ふれあいセンター）

中区では、学区毎に現状の説明があり、その中で活動に支障となっていることなどが話されました。

①町内会でのボランティア活動に支障があるために、個人情報の守秘義務の緩和や例外規定が必要なのではないか。②地域の防災リーダーとしての資格取得に要する費用について、行政からの支援が必要なのではないか。

☆東区（12月11日 西大寺百花プラザ）



各区での町内会長等懇談会の様子

☆南区（11月8日 南区役所）

①水害に弱い地域なので、避難連絡方法の確立や高所への避難場所の整備、自主防災会への助成拡充が必要。②鳥獣被害が大きい。

各区で出されたすべてではありませんが、一つでも多く解消に向かうように、平成29年2月5日の岡山市町内会長等懇談会で取り上げました。

春分の季節、皆様方には、  
御健勝にてお過ごしのことと存じます。  
私は結婚して親元を離れ、  
一家を持ち町内会に入会しました。そして子供が生まれ、  
やがて幼稚園に通うようになると同級生のお母様方と仲良  
しになり、地区のいろいろな行事に参加するようになりました。

その後、可知学区の地域と学校の連携を大切にして、特に小学校のPTA総会の進行役を務めたことは、私に大きな勇気を与えてくれ、何事もなくサラリとやつてのけられたこと、皆様の大きな協力の賜物と今でもその時の感謝は忘れておりません。私は、学校という社会の中で一生懸命努力してまいりました。信頼なくしては、誰も協力してくれないと思います。昭和60年ごろから益野婦人防火クラブの一員として、また民生委員・児童委員として皆様に支えられて現在があります。

またこの度、岡山市連合町内会の中にある男女共同参画専門部会の一員になり、まだ慣れないこともございますが、皆様の足を引っ張らないように頑張ります。仲間の大切さ、絆を大事にしていきたいと思います。



懇談会の様子



JJA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に  
次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ  
広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合



岡山市農業協同組合  
〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号  
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878

# 第12回食育推進全国大会 inおかやま

## 保健管理課

平成29年6月30日、7月1日の両日、岡山市で「第12回食育推進全国大会 inおかやま」が開催されます。

食育推進基本法第16条に基づき策定された「食育推進基本計画」では、毎年6月を「食育月間」と定め、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施することとされており、食育推進全国大会は、「食育月間」の中核的行事として、平成18年度から毎年開催されている全国規模のイベントです。

### ●開催の趣旨

岡山市では、「岡山市食育推進計画(第2次)」に基づき、食育を推進しています。

特に、未来を担う子どもへの食育は、健全な心身と豊かな人間性を育んでいく基礎をなすものであり、社会環境が変化し、生活習慣が多様化する中で、次世代に伝えつなげる食育の推進がこれまで以上に重要となっていることから、親子料理教室やスクール

ランチセミナーなど、子どもや保護者が楽しく食について学ぶことのできる取組を積極的に推進しています。

また、岡山市はESD(持続可能な開発のための教育)

の考え方を取り入れたまちづくりに取り組んでおり、平成26年には「ESDに関するエヌコ世界会議」が岡山市で開催されるなど、世界的にも注目されるものとなっています。ESDは、環境問題や健康、高齢化などの様々な社会の課題を総合的に学ぶ教育活動であり、食育もその一つに含まれることから、食育の推進はESDの推進にもつながっています。

次世代へ～未来へつなげる「食と健康～」をテーマに、岡山コンベンションセンターとジップアリーナ岡山の2会場で開催されます。

メイン会場となる岡山コンベンションセンターでは、料理研究家の土井善晴氏、さかなクンなど著名人による講演会や、舞台上で調理実演を行うイベント「キッチンステージ」など、食育の推進につながる様々なプログラムが行われる予定です。



岡山市の大会イメージデザイン

なお、大会への参加は無料ですが、講演会など一部のプログラムについては、事前の申込が必要となります。参加

申込の開始は平成29年4月下旬を予定しておりますので、詳細は大会ホームページをご覧ください。

### 【来場予定数】

2万人（主催者見込）

### 【問い合わせ先】

保健管理課  
TEL：086-803-1251  
<http://www.city.okayama.jp/hofuku/hokenkanri/tel00147.html>

●「第11回食育推進全国大会 inふくしま」の様子  
<http://www.city.fukushima.lg.jp/hokenkanri/tel00147.html>

【主催】農林水産省、岡山市、第12回食育推進全国大会岡山市実行委員会  
【日時】平成29年6月30日（金）・7月1日（土）  
【会場】岡山コンベンションセン



展示ブース



キッチンステージ

【内容】開会式、講演会、シンポジウム、展示会、ステージイベント等

# 平成28年度全国自治会連合会宮城県仙台大会

## 「古代歴史文化遺産を活用した地域づくり」

加茂学区連合町内会 会長 定廣 好和

平成28年度全国自治会連合会宮城県仙台大会が去る11月10日、全国各地から1千人余りの関係者を集め、仙台市国際センターにおいて盛大に開催されました。

あの未曾有の大震災から復興へのたくましさと感謝を全国に向け発した大会でした。オープニングは聖ドミニコ学院小学校合唱団で、澄み切った歌声に会場の雰囲気が厳肅さを増した後、第1部式典、第2部活動発表、第3部交歓会と続きました。

特に、今回初の試みとなる第2部は、全国7ブロックの代表が様々な活動を発表しました。北海道と関東は「支え合い活動部門」で高齢者福祉を、東北、中部、近畿、九州・沖縄は「安全・安心活動部門」で防災や地域住民の安全・安心確保とその啓発等を発表、中四国は岡山市加茂が「魅力ある活動部門」で、古代歴史文化遺産である造山古墳を活かしたふるさとづくりを発表しました。他と違った活動部

門でしかも題材の物珍しさも手伝つてか反応は良かつた様です。

過去の市町村合併で吸収された加茂は、アイデンティティを喪失し、国指定史跡といえども民有地が買上げられ公有地になってしまえば、地元民の関心は薄れて荒廃してしまいます。また、立入れる古墳では日本一であっても、地域が故に、この地が発展しないのは、古墳のせいと厄介者扱いする始末です。

それらを払拭し、「まほろば」として蘇らせようと連合町内会長に就いた翌年の平成21年、造山古墳を取り上げ、地域の活性化を図ることをテーマに、「地域の人々が『誇り』に思う気持ちを醸成する為に啓蒙啓発し、その偉大さを再認識してもらう」「地域の人々が力を合わせ魅力アップに取り組み、地域を盛り上げること」を目的とし、造山古墳蘇生会を設立、課題解決の取組みを続け、今までに時宜を得てい

るのではないかと思います。

昨年も市内外から54校、4700人余りの児童がやってきました。遠い所では、2年続けて高知県から校外学習や地域調べでやってきました。

加茂小学校では児童が写真を撮り、それに俳句を付けて掲示、優秀作品は公民館に展示されました。高松中学校では地域協働学校の一環として地域のシニアを講師に、交流し共に学ぶ「高松歴史教室」を始めました。

そして、新年度から中学1年生の社会科教科書に岡山区づくり推進事業が載り、団体名は未表示ながら活動の一端が紹介されています。喜ばしい限りです。

昨年、市教委による初めての本格的な古墳区域の発掘調査が行われたり、吉備の史跡群を「日本遺産に登録しよう」という画期的な動きも出でているので、今後に登録認定を期待したいです。

今年4月16日、4年に一度の「第3回造山古墳まつり」

を開催し、それに先立ち2月に「造山古墳とその周辺の四季の風景」と題し、初めてフォトコンテストを行います。これらは全て古代吉備のシンボルである造山古墳の話題性や魅力アップに繋がると思います。

「日本人は深い歴史や文化を持ちながらその魅力に気付いていない。岡山も地域の素晴らしさを再発見することがおもてなし向上に繋がる」（ラジオDJ、タレントクリスグレン—オーストラリア出身、山陽新聞に掲載）

詳しくはホームページで!!  
トヨタカローラ岡山 検索

各店の定休日は  
月曜日が祝日の場合は、翌日が定休日となります。  
(ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始を除く)



全体の様子



発表の様子

COROLLA  
**FIELDER**



カーローラフィールダー  
HYBRID G "WXB"

**C-HR**



G

**PRIUS**



プリウス  
A "ソーリングセレクション"

トヨタカローラ岡山

詳しくはホームページで!!  
トヨタカローラ岡山 検索

第10回三市姉妹交流会が平成28年9月28日に行われ、参加者は鳥取市21名、姫路市24名、岡山市21名でした。

今回のメインテーマは「教育」です。その主役に選ばれたのは岡山市初の小中一体型校舎である「あしもり学園」です。岡山市編成合併や地域の人口減少等を契機に「活力ある学校・心を育てる学校・環境教育・開かれた学校」等の県市の指定を経て、螢明小学校と足守中学校が一体化しました。

鳥取市では「市内の小学校44校中9校が、又中学校は17校中4校が生徒数100人未満で、少子化が進行し小中の統廃合を考える」、姫路市では「瀬戸内工業地域では世帯数は増加しているが人口は減り、市内全域で小中統廃合によって地域の活性化・連携を進めようとしている」、岡山市では「生徒の学力低迷にあえていっている」と、理由はそれ異なりますが小中一貫校に今後の教育発展の活路を求めようとしている戦略は同じであります。その為に今回のテーマ設定は当を得たものであります。活発な議論が交わされました。

現在の日本の大きな問題



交流会の様子

は、人口減少と東京への一極集中であります。地域を活性化して人の流出を防ぎ流入を図る手段として、住みよいまちづくりをすることは肝要です。特に若い世代にとっては教育の発展は欠くべからざるものです。

郷土愛の醸成も大切です。足守は自然に恵まれ、歴史的には三村対浮田の戦い、木下定家による足守藩の史跡、尾方洪庵の医学先駆者等多くの財産があります。加えて美味しい足守メロンもありさらなる発展が期待されます。

今回は教育側と生徒側の観点からの評価が主でありましたが、小中一貫校の意義を考える上で大いに参考になりました。

第10回三市姉妹交流会が平成28年9月28日に行われ、参加者は鳥取市21名、姫路市24名、岡山市21名でした。

今回のメインテーマは「教育」です。その主役に選ばれたのは岡山市初の小中一体型校舎である「あしもり学園」です。岡山市編成合併や地域の人口減少等を契機に「活力ある学校・心を育てる学校・環境教育・開かれた学校」等の県市の指定を経て、螢明小学校と足守中学校が一体化しました。

鳥取市では「市内の小学校44校中9校が、又中学校は17校中4校が生徒数100人未満で、少子化が進行し小中の統廃合を考える」、姫路市では「瀬戸内工業地域では世帯数は増加しているが人口は減り、市内全域で小中統廃合によって地域の活性化・連携を進めようとしている」、岡山市では「生徒の学力低迷にあえていっている」と、理由はそれ異なりますが小中一貫校に今後の教育発展の活路を求めようとしている戦略は同じであります。その為に今回のテーマ設定は当を得たものであります。活発な議論が交わされました。

現在の日本の大きな問題

# 三市姉妹交流会

岡山市連合町内会 常任理事 渡邊 唯志

# 中四国自治会連絡協議会

岡山市連合町内会 副会長 永見 勝

平成29年2月10日（金）高知県高知市において、平成28年度中四国自治会連絡協議会

が104名の参加者により開催されました。

岡山県自治会連合会日黒会長の挨拶に始まり、来賓の高知市長等からも、自治会を軸に地域連携の重要性が語られました。

鳥取市自治連合会南部副会長より、「学校（幼小中）一貫校」の存続で地域の活性化を」の発表がありました。

鳥取市福部町は、鳥取砂丘のある町で、少子化に伴う福部中学校の統廃合に危機感を抱いた住民が「福部の教育を考える会」を設立しました。

平成26年には、幼稚園5歳児を組み込み、幼小中一貫校とし、地域住民や保護者でつくる「学校運営協議会」が運営する「コミュニティスクール」とすることなどを鳥取市長に要望しました。福部の人材を十分活用した取り組みが盛り込まれた内容になり、平成28年4月幼小中一貫校「福部未来学園」が開校となりました。

地域住民の思いや願いを学校運営に反映させより良い教育を実現させ、地域全体の活性化につながっているという

発表でした。

また、香川県善通寺市西部地区連合自治会大鹿会長より、「自主防災の取り組み」の発表がありました。

8名の防災士を中心、地区ごとで防災訓練、防災マップ作り等に積極的に取り組んでいます。地域合同防災訓練には200名が参加し、6年生との炊き出しや簡易担架搬送等、非常時に役立つ体験活動を重視しています。

今後の課題としては、リーダーの育成、防災士の増員、各地域でのグループ毎の訓練実施等があげられ、地域が一体となって防災に取り組んでいる発表でした。

どの事例も地域の連携強化につながる内容等で参加者の関心も高く、充実した事例発表となりました。



事例発表の様子

内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科  
呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 心臓血管外科  
神経内科 リハビリテーション科 放射線科 心療内科  
皮膚科 泌尿器科 ペインクリニック内科 眼科 歯科

## 受付時間

午前 8:30 ~ 11:45  
午後 12:30 ~ 16:30

## 診察開始

午前 9:00 ~  
午後 13:00 ~

## 休診日

土曜午後・日曜日・祝日  
急患は、24時間受け付けます。（内科・外科）



社会医療法人 - 救急指定病院 -

**光生病院**

(公財)日本医療機能評価機構認定病院

理事長・院長 佐能量雄

**(086) 222-6806 (代)**

〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目8番35号

バス: JR岡山駅より倉敷方面行き「光生病院前」下車  
タクシー: JR岡山駅・天満屋より約5分

# 高知市視察研修に参加して

岡山市連合町内会 常任理事 光岡 久志

平成28年9月21日、常任理事会で高知市を訪問しました。今回は「地域コミュニティの再構築」「防災活動」についての2点について説明を受け、意見交換を行いました。

高知市のコミュニティ施策は、平成13年にまちづくりパートナーの募集に始り、行政と市民が対等の立場で役割を分担し、協力してまちづくりを行うことを目標としました。スタート時には、全世帯にアンケートの実施、女性の地域活動参加の取り組みを行っています。

その後、高齢化、人口減少等により地域コミュニティが弱体化し、コミュニティの再構築が求められ、住民自治の活性化、地域の連携、地域の魅力発信を目標とした取り組みを新たに行っています。解決に向けては、各地域団体により地域内連係協議会を設立し、行政と共に課題解決を図ることとしています。

また、防災の取り組みについては、協議会の枠組みの中で防災部会を設立し、揺れ、津波から命を守る、命を繋ぐ、防災力向上の4本の柱を設定し、津波避難タワー設置、老朽住宅除去事

業等各種対策に取り組んでいます。これらの取り組みの成果として、住民自治を基本として自主的なまちづくりに取り組むことが可能となっています。

現在、地域の課題はますます多様化、複雑化しています。また、地域の繋がりも希薄化している状況においては、このような住民自治の取り組みは、活動に関わる協力の場を作りだし、コミュニティの再生の原動力になります。協働の目標は、自治力のあるまちづくりで、地域全員で創りあげることが最も大切であることを今回の視察で再認識しました。

これに対し、「平成31年度を目指す進めていること。丁寧な説明や協議を通じ、情報共有を図りながら進めいくこと。それと認可保育園の新築や増築、小規模保育事業や事業所内保育事業の新設等、必要な受け皿の拡大を図りながら幼保連携認定こども園への移行を進めていく。」との回答をいただきました。

## ⑥区政について

との議題で協議しました。

ただ、今回の懇談から、まだまだ行政に歩み寄つてもらわねばならない部分、それぞれの地域で盛り上げてならない部分が見えてきました。今後も政令市岡山の発展と地域の活性化を図るために関係部局と協議を続けてまいります。

②放課後児童クラブについて、教育委員会と岡山つ子育成局で協力し、学校の空き教室が利用できるように、また、運営方法について地域の声をよく聞き、現場が困らないようにしてほしいという要望に対し、「それぞれの学校で教育上支障が無ければ最優先で教室を活用していくこと。今年から地区別連絡会を各区で開き、より多くの方々の意見を聞きながら制度設計に取り組んでい」との回答をいただきました。

## ③通学区域制度の弾力化については、運用方法が趣旨から外れだしたこと、地

域のつながりが崩れることなどから、制

# 市長・教育委員会・岡山つ子育成局との懇談

岡山市連合町内会 常任理事 伏見 公誠

11月7日、市長・岡山つ子育成局・教育委員会と常任理事会及び子育て専門部会の方々とで懇談会を開き、その席で要望書を提出しました。

懇談の内容は、次のようになります。

①認定こども園については、まだ開園していない地域はいつ頃になるのか、それから地域に十分な説明を行い、同意を得ながら進めてほしい、また、30園と

証、今後の在り方を検討していく。」との回答をいただきました。

④学力の向上について  
⑤教員、保育士、支援員の待遇改善について

との議題で協議しました。

ただ、今回の懇談から、まだまだ行

政に歩み寄つてもらわねばならない部

分、それぞれの地域で盛り上げてなら

ない部分が見えてきました。

今後も政令市岡山の発展と地域の活

性化を図るために関係部局と協議を続

けてまいります。

度の廃止を要望し、「平成22年度に受

入れ枠の縮小を実施しているが、学校

公開等一定の効果があつたものの、地域の

つながりが薄れる等の課題もあり、連

合町内会長をはじめ、保護者や学校等

にアンケート調査を実施し、制度の檢

査、今後の在り方を検討していく。」と

その他に

の回答をいただきました。

②放課後児童クラブについて、教育委員会と岡山つ子育成局で協力し、学校の空き教室が利用できるように、また、運営方法について地域の声をよく聞き、現場が困らないようにしてほしいという要望に対し、「それぞれの学校で教育上支障が無ければ最優先で教室を活用していくこと。今年から地区別連絡会を各区で開き、より多くの方々の意見を聞きながら制度設計に取り組んでい」との回答をいただきました。

③通学区域制度の弾力化については、運用方法が趣旨から外れだしたこと、地

域のつながりが崩れることなどから、制



市長に要望書を手渡す目黒会長



# 新春互礼会及び市政報告会

岡山市連合町内会 副会長 小山 旭

平成29年1月6日メルパルク岡山において、岡山市連合町内会新春互礼会及び市政報告会が開催されました。来賓として宮武議長、小林副議長、市側から大森市長、佐々木・繁定副市長、奥野局長のご臨席を賜り、約80人が出席いたしました。

目黒会長より、「昨年は、自然災害が多く、熊本・大分・鳥取には大地震、東北には台風、糸魚川市には大火災等がありました。岡山市連合町内会としても防災について、大きな関心をもち、大分県由布市へ視察研修に行き、被災地の状況と避難運営を学びました。昨年4月には、新しい市民協働条例の施行にともない町内会は行政に要望だけではなく、地域の問題解決のため、積極的に提案していく必要があります。」と挨拶がありました。

次に、岡山市連合町内会会員の方々の様々な賞の受賞がされ、披露がございました。

来賓の宮武議長より「市議会としても、山積される課題に向き合い活力ある岡山のまちづくりのため皆様方のご支援とご協力をお願いします。」と挨拶がありました。

市政報告会では、大森市長より5分野についての施策や動向について、説明がありました。

①市街地の活性化については、人口減少、高齢社会に向けて公共交通をどうするか、地域で誇りをもてるものは何か本格

おかやまマラソン実行委員会事務局

# おかやまマラソン2016について

的に進めていく。

②教育については、学力低下や暴力行為発生率が全国平均の2倍という厳しい状況。4月から予算が、県から市へ移り市長としてどうするか、教育委員会としっかり向き合い取り組んでいく。

③子育てについては、平成25年から取り組んできたが、待機児童は申込みが多く、現時点で729人。早急に800人まで対応できるように取り組む。

④医療福祉については、市民病院は順調に推移し、その他病院も根をはついていく。また、健康寿命を延す取り組みも進めている。

⑤産業振興については、補助金制度から企業誘致を図り、順調に伸びて有効求人倍率2となっている。桃太郎のまち岡山、昨年は申年、様々なイベントにより経済効果があつた。今年は、桃太郎の仲間の西年、積極さをもつて市政に取り組むと述べられました。

今回も、有森裕子さんには、フルマラソン出走並びにEXPOステージの出演で、また、山口衛里さん、坂本直子さんや千鳥の大悟さんには、岡山県知事や岡山市長とともに、ファンラン出走で大会の盛り上げに一役かつていただきました。

参加された多くのランナーから「温かい沿道応援が途切れないと」「ボランティアの方々の対応が気持ち良い」「岡山らしい給食が楽しかった」という声をいただきおり、地域の方々が、お



会長あいさつの様子

平成28年11月13日、「晴れの国」らしい秋晴れの下、おかやまマラソン2016が開催され、県内はもちろん、全国各地から約15,800人のランナーが参加し、昨年同様、大いに盛り上がった大会になりました。

次回大会は、平成29年11月12日（日）開催予定です。

おかやまマラソンが地域に元気と感動をもたらす大会になるよう、さらに改善を重ねてまいりたいと存じます。今後とも、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



おかやまマラソン2016スタート風景



## 清輝学区連合町内会 会長 中原 一郎

早くから開けていた清輝学区の地名を調べてみると、平安時代にさかのぼることがであります。岡山平野で有名なのは鹿田の莊（莊園）でその中に二日市、岡等の名称が残っています。

その後は宇喜多氏の進出による城下町の形成、江戸時代の池田氏統治で侍屋敷、町屋に町名が定まり、明治 大正、昭和と変遷し現在の清輝学区が形成されました。

清輝橋を中心として、東西は旭川・枝川により旭東・鹿田学区に隣接し、南は市道大元線、北は県道岡山倉敷線・国道2号線により岡南学区・岡山中央学区と接しています。学区内の町名は18町名ですが、現在の町内会組織は旧町名を継続して33町内会です。昭和40年には人口が14,695人でしたが、ドーナツ化現象により人口は減少して現在約半分の7,306人になっています。

そして、学区の清輝小学校は創立144年を迎えた歴史と伝統ある学校ですが、現在在学生が103名と少なくなっています。市内の中心部に近いところでありながら児童数の減少には苦慮しています。



花いっぱい



サロン

ですが、地域を挙げて学校の良さをPRして児童数が増えるように頑張っています。また、学区内で組織づくりを進め、安全・安心して住める街づくりを目指し「清輝学区地域安全パトロール隊」、清輝橋交差点周辺を花でいっぱいにする「清輝花いっぱい実行委員会」、西川に螢が生息するようになると「西川・枝川きれいにし隊」、コミュニティハウスで独居の高齢者の方に食事を作り、一緒に昼食を食べる「サロン」等の組織が活動しています。

## 津島学区連合町内会 会長 原 貢一

岡山県総合グラウンドに隣接する伊島と津島学区からなる、京山中学校区は、京山公民館を中心、大学・高校・中学生に警察、医療、その他官民関係機関を含め、多くの方々の理解と協力を得ながら、次のことをしています。

### ・ユネスコESD推進「水と緑のまちづくり」や、区づくり推進

「やさしく走ろう京山」

### ・「防災」避難訓練に非常食実食体験

### ・「防犯」地域安全パトロール隊

による情報交換・巡回・街頭指導、有志による年末夜警見回り、犬の散歩時等の見回りによる注意喚起

### ・「環境美化」落書き消し・河川溝清掃

### ・「交通安全」自転車マナー向上街頭指導・学童等登下校の見守り

### ・各種イベント時を含めた食育・健康食推奨やOKAYAMA！市民体操の普及実践

・ウォーキング大会等での「健康づくり」健康寿命の延伸努力・その他多文化共生モデル地区として、留学生等との積極交流を

図るために、体育大会・文化祭・ふれあい祭時の出店や歌・舞踊の披露参加を推進。以上のことに加えて、小学校新1年生に対し、防犯ブザーの贈与、また、竹馬・折紙・あやとり・だるま落とし・けん玉・紙飛行機・竹とんぼ・ま回し・お手玉等「昔遊び」指導により地域のお年寄りと学童がより親しみを持ち、気軽に話し合える雰囲気づくりに役立っており、登下校時に挨拶がスマーズになる等、お互いに元気を貰い、笑顔につながる良い環境を生み出し、不審者の出にくい活気のあるまちづくりに役立っています。

西坂町内の保存会による、夏の「津島はつさく踊り」は、伝統行事の継承に欠かせない「大イベント」として、年々子どもたちをはじめ、踊り手が増えており、秋の文化祭と共に「文教地区」

としても地域の大学、高校、中学校、小学校、幼稚園、保育園、各種施設、地域住民、留学生等多くの皆さんの協力を得て盛り上げていこうと、関係者一同頑張っています。

# 先人の努力に感謝

旭操学区連合町内会  
会長 徳田 忠顕

私たちが生まれ育ち、そして現在生活を営んでいる「ふるさと」この言葉には温かい響きがあります。郷愁があります。

今から340年前の延宝7年（1679年）備前藩の干拓事業によって倉田新田ができあがり、旧操陽村の前身の倉田村、倉富村、倉益村が誕生しました。

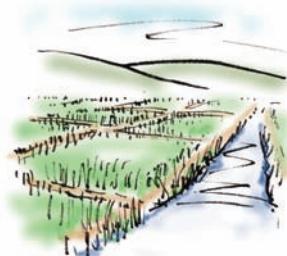
津田永忠氏の優れた土木技術と財政的慧眼があればこそ、着工以来7ヶ月という短期間で完成できました。

延宝7年12月1日、この新田の縁起をかついで内面の西を倉田村、中を倉富村、東を倉益村と命名している。そして、倉田新田とはその総称である。

藩当局は厳重に吟味し、元上道郡の者24名、隣接地区的者14名、和気郡7名、御野郡4名、その他2名の計51名です。

干拓農地にとつて、塩分をいかに除去するかが入植者にとっては、成否を決定する最大の技術的課題でした。

今日の発展は、郷土を愛し、住み良い郷土づくりのため、力を合わせ、幾多の困難に打



ち勝つてこれらの先人たちの努力の積み重ねの上に築かれていると思います。

昭和40年後半から、山崎・福泊地区の団地化が急激に進み、毎年児童が200人250人増加し、富山小学校の児童数が2,000人に達し、昭和54年分離し旭操小学校・学区が誕生し大きく変貌した。

我が学区の歴史と文化を次世代に伝え、田園風景が残る学区の新旧住民世代間の融和、交流と地域の活性化を図り、事業を通じ暮らしやすい地域の創造と地域の輪を目指し今後も実践する。

温故知新の言葉の通り、時代の変遷とともに移り変わってきた郷土も姿を知り、先人の足跡をることは、郷土を正しく理解し、明日への歩みを考えるうえで、極めて重要なあります。

角山学区連合町内会  
会長 池本 浩司

梅雨や台風などの大雨の時期になると毎回大丈夫だろうかと心配されるのが「砂川」です。上道地区にとって砂川は、余った水を海へ運ぶ非常に大切な川です。この川のおかげで安全な生活が保たれてきました。

い、住民の切なる願いを訴えました。一日も早く全体の改修工事をして、安全・安心な生活ができることを願ってやみません。

# 砂川の早期改修を願う

この度、瀬戸から西大寺までの町内会が中心となり、「砂川改修促進住民期成会」を復活させて、遅々として、進まない砂川改修に早期改修と適切な対応をしていただくため、東区の皆様に署名をお願いした結果、三万件以上の賛同をいただきました。早速、天久代表より要望書と共に岡山県備前県民局長へ提出してもら



# 東畦学区防災キャンプ

多くの住宅戸数となつております。  
海の沖に堤防を築いて干拓し  
た土地で地盤が軟弱で昭和21年  
の南海地震では、多くの家屋が  
倒壊しました。最近は、全国各  
地で地震等の災害が起き多数の  
死傷者と大きな被害が出ており  
ます。今の科学で地震が起きな  
いようにはできませんが、起き  
たとしても二次被害を防ぐため  
に我々の地域でも防災キャンプ  
を実施しております。

平成28年は、8月27日に実施  
しました。午前7時に各町内の  
集合場所に集まり、小学校体育  
館まで徒歩で移動①受付訓練は



## 防災キャンプの様子

東畦学区は、江戸時代後期に食糧増産のため、幕府の命を受け、岡山藩が干拓した興除新田の一帯で今年で194年になります。近隣各地から入植してまいりましたが、最初は塩害で米作ができず、綿花を栽培して生計を立てておりましたが、やがて美田となり戦後の食糧難の時には、大きく貢献してまいりました。地域内にはJR瀬戸大橋線の妹尾駅（所在地は東畦）があり岡山駅まで快速で7分という地の利もあり、昭和30年代後半から団地化が進み、今は当時の6倍近

町別で集計することで避難状況を把握できました。8時から②開会式を行い、連合町内会長、小学校の校長が挨拶③講話実行委員「資料提供、岡山市危機管理室」④ラリー形式ブース体験⑤非常持ち出し点検⑥炊き出し訓練⑦地震災害関連の映像と展示品⑧紙食器、紙スリッパづくりと歩行体験⑨水消火器体験

この後、校内の備蓄品、立ち入り禁止場所の確認等を行い12時に閉会いたしました。参加者は、約300人・4年連続で実施しております。

## 三町合同夏祭り大会

福富東町内会  
会長 谷 多賀巳

試行として 福富三町内会合同で 夏祭り大会を開催してみよう ということになり、平成27年に 1回目を福富西町内会会場で、 2回目を昨年福富中町内会会場で 行いました。夏祭りの定番で ある夜店の出物が重複しないよ うに前もって調整したり、メー シンイベントは当番町内の伝統的 なものにしたりと工夫を凝らし て祭りを盛り上げました。三町 内ですから人出が多いのは当然 としても子どもたちが多勢集 まつてくれたことは大きな収穫 でした。会場が遠くなつたとい う声は予想通りありましたが、 町内ごとにみれば遠くなつたり

私たちの町「福富」は、約半世紀前に新しい住所表示になつて福富西・中・東と三町に分割され、それぞれに新しい町内会が出来ました。各町内会とも住宅・人口が大幅に増えて大きな町内会に発展して、夏秋祭りや運動会など諸行事も町内ごとに盛大に賑やかに行われています。

ところが昨今、役員の高齢化、子どもの減少、若い世代の無関心などと町内会活動を行う環境は厳しさを増してきています。

そこで、そのような環境を乗り越えて町内会活動の活力と元気を維持発展させていくための

近くなつたりお互いさまです。  
そして、3回目の今年は福富東  
町内会会場で行われます。合同  
開催は初めてのことなので、各  
町内会員の評価は分かりません  
が、一通り3回やってみて  
(1)これからも三町内会場で固定  
する。

(2)三町内中心会場で固定する。

(3)合同開催はとりやめる。

のいずれかに決める申し合わせ  
になつていてます。(1)(2)の方法論  
はともかくとして、(3)の可否は  
各町内会会員の評価と役員一人  
ひとりの将来への考え方、思  
で決まります。

災害に対する決め手は「共助」



# 僕と、写真と、ジャズ

南方地区連合町内会 会長 小野 大作

僕の趣味は写真とジャズ鑑賞である。

70年代から岡山に来る多くのジャズマンの写真を撮り続けてきた。来てくれた時の写真を次の機会にプレゼントするなどいぶん喜ばれた。こうしてステージ脇から写真が撮れたのでかなり傑作な写真が多い。

さて、撮影をしていて常に気にするのがシャツターネ音だ。バラードを演奏している時に大きなシャツターネ音がすると、演奏者にも観客にもとても迷惑だ。だからライカM3を常に愛用している。ライカは色々持っているが、1954年製のM3は造りが最高だ。常に70万台のボディーに135mm F2・8眼鏡付きのエルマリートを使っている。これが最高の組み合わせだ。フィルムは近年製造中止



ライカ M3

になつたプレスト400。TRI-Xより遙かに使いやすく粒子が細かい。増感をしても3200までならビクともしない。

こうして撮った写真が散在しているので、何とか一冊の写真集にまとめた。

さて、今年は5月にVoの口バー・タガンバリーが来る。また、11月には久し振りにTs.のスコット・ハミルトンが来てくれる。楽しみである。

中四国最大のおかやまマラソンに参加できたことは、私人生最大の喜びあります。

この大会は多くの閑門があり、一番大きな閑門は抽選であります。ありがたいことに1万5千人の中の1人に選ばれました。

8時45分に一斉にスタート

を切り、私は最後尾近くでしたので1万数千人が私の眼前に広がり圧巻でした。

25キロ付近にて足に違和感を覚え、第1回大会の苦い経験が頭をかすめました。

昨年は足のツリが治らず32キロ付近でバスに収容されて帰りました。今年こそ完走との思いで挑んだ大会ですので、足の頑張りを願いつつ走りました。

残り5キロの表示の時は、自分との戦いでした。歩けば間に合わない。走れば足がツリ、長く走れば走れなくなる1分1秒の戦いでした。

そんな中、最後の800メー

# 日指せ完走 第2回おかやまマラソン

御津南連合町内会 会長 加藤 公彦



おかやまマラソンの様子

トルでは、沿道の応援で切れかかった気持ちに勇気をもらひ、どうにか走ることができ、制限時間まで残り1分35秒の5時間58分25秒でゴールに走り込みメダルを掛けてもらいました。その時の達成感は、人生で何度も味わえない喜びでした。

最後に、私に喜びと感動を与えて下さった、主催者・ボランティア・沿道の応援の皆さんに感謝申し上げます。

岡山県認定第1号  
最高ランク給付  
★★★★★  
5つ星取得

地域と共に 地域のために  
**さくら祭典**



さくらホール岡山駅前 岡山市北区駅元町5-1	さくらホール十日市 岡山市北区十日市西町9-15	さくらホールきびつ 岡山市北区西辛川425	さくらホール江並 岡山市中区江並88-1	さくらホール上道 岡山市東区中尾380	さくらホールあかいわ 赤磐市下市641-1	さくらホールせとうち 瀬戸内市邑久町下笠加238
☎086-898-1234	☎086-237-1234	☎086-284-4500	☎086-277-1110	☎086-278-0001	☎086-956-1177	☎0869-24-2300
宗旨・宗派を問わず承ります <24時間受付・年中無休>						
<a href="#">簡単検索</a> <a href="#">さくら祭典</a> <a href="#">検索</a>						



## 操明学区の生い立ち

操明学区連合町内会 会長 保住 弘昭

操明学区は、中区の南の端、旭川と百間川にはさまれた沖新田の干拓地で、南は児島湾という海拔0メートル地帯にあります。

平成8年4月1日に操南学区

より分かれた、まだやつと20歳になつたばかりの学区です。

小学校の建築工事が期限内に完成した時は、喜びもひとしおでした。生みの苦労も今となってみれば懐かしく思い出されます。

学校名は、操南小学校長、安藤先生の発案で学区から募集、先輩の池内徹馬氏（故人）と連日、両校の生徒数、町内会の分割等の協議、残る操南学区の線引き近くの人々との協議、やつと一本の直線で決まり、ほつとしました。しかし、並行しながらの各種団体等の設立、長の決定、連合町内会長へは光亦登初代会長への連日の要請とようやく形が出来ましたが、運営はどうするのか不安の毎日でした。でも最初に決めたのは昔からの三蟠、沖田という村時代からの確執をなくし、一本化することでした。

そのために、運動会でまとめようと体育協会初代会長の小川晃一氏（二代目連合町内会長）

会長、故人に要請し、挙行、これより順次敬老会、盆の精霊送り、墓の清掃（クリーン作戦）、桜の植樹、桜祭りなど諸行事が定着し、ようやく形を成してまいりました。

私が三代目になり、近隣の学区の皆様に助けていただき、なんとか一人前らしくなりました。

次の世代へ、操明の自然、歴史、また新しい文化を地域社会のふれあいの中で、継承、発展させてゆきたいと思っておりますので、皆様方の温かい見守りをお願いいたします。



運動会の様子

かつて、県内の田んぼに「ギエー、ギエー」という鳴き声が響いたダルマガエル。現在市内では、5ヶ所の生息が確認されています。

初めにクローバーアップされたのが、豊学区内の企業団地・新産業ゾーン内にありました。

そこで市は田んぼを買い上げ、保護地に選定し、水路を造つたり、シラサギなどの野鳥に捕食されないようにネットを設け保護に乗りました。

平成21年に地元住民のほか、西大寺自然を愛する会員ら約20人が発起人となり、「とよダルマガエルを見守る会」が発足しました。活動内容は学習会や観察会、保護地の草刈り、防鳥糸張りなどの環境整備や生息調査などをしています。

例年の生息調査では、生息数にばらつきがあり27年度には今までの最高の146匹を記録しましたが、たつた数匹しか確認できない時もありました。

毎年、夏に実施している豊学区の「とよふれあいまつり」ではテーマ館として、活動状況の写真パネルやカエルのグッズを展示、ダルマガエルのぬり絵やペーパークラフトに子供達は一生懸命に取り組んでいます。

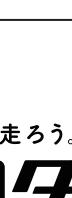
子供達は、水槽内の本物

のダルマガエルとヤギのよなう鳴き声のテープの実演で歓声をあげていました。開発で水田が減ったことなどで生息地が減少し、環境省のレッドリストで絶滅危惧種IB類に指定されているダルマガエルの保護に向け、これからも見守つておきます。

毎年6月に総合学習の一環として、顧問の伊藤先生から特徴などの学習を受けた後、保護地に全員入り観察会をしています。

## 「ダルマガエルを見守つて」 （とよダルマガエルをみまくる会の活動状況）

豊学区連合町内会 会長 池上 正和

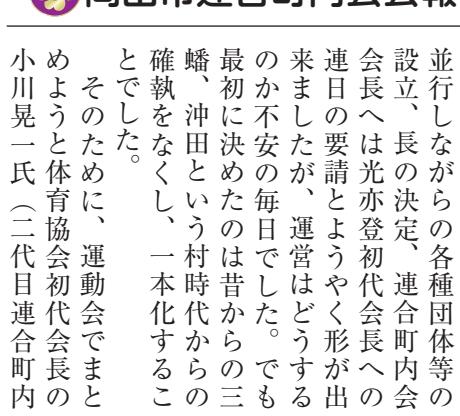


笑顔につづく、道を走ろう。  
**岡山トヨタ**

〒700-0913 岡山市北区大供3丁目2-12  
TEL:086-233-1112

詳しくは [岡山トヨタ](#)

岡山トヨタのホームページで定期点検・車検のご予約、新車のカタログ請求ができます。



また、豊小学校4年生が



# 駆ける支える 地域の新たなる「祭り」に

第二藤田学区連合町内会 会長 遠藤 太郎

沿道はどこまでも熱気に包まれていた。昨年のおかやまマラソンで応援に繰り出したのは13万4千人です。これは、ランナーのほぼ10倍に相当します。出場者アンケートで沿道応援について「満足」としたのは、93.3%でした。

中学生、高校生らの力強い演奏に勇壮なうらじや踊り、大学の応援団の威勢のよい声も響きました。こうした団体での参加に加え、「あと5キロ」「前へ」といったボードを掲げた子どもたち、ダンスで元気づける若い女性ら「勝手連的」に応援を楽しむ姿も多かったです。

そうしたことから、コースの約4分の1が通る岡山市南部の藤田地区では、本番の一か月前から秋祭りで応援を呼び掛け、子ども会などにも協力を要請した結果、当日は人垣ができるほどにぎわいでいた。

地域の新たなお祭りにしていきたいと思います。



おかやまマラソンの様子

マラソンを42.195キロにおよぶ「祭り」にできたら、こんな思いを抱き、沿道の熱いムードを地域の活力に結び付けようとする動きがありました。

郊外の田園地帯で出迎える人がいなかつたらランナーが寂しいだろうし、それに若い人も年寄りも総出で地域が一つになれる良い機会もある

と思います。

当連合町内会もご多分に漏れず少子高齢化が進み、特に子どもの減少が地域活動に変化をもたらしています。子ども会が運営している球技（ソフトボール、ポートボール）チームが単一町内会で結成できない町内会が半分程度あります。寂しい限りです。

過去には、町内対抗球技大会で大人たちも盛り上がったものです。また、各地域行事への子どもたちの参加が減少しているし、家族と一緒に地域行事に参加されない方も多くいます。町内会として、どのような企画をすれば町内が活性化し、子どもたちの元気な声が聞かれる地域になるのでしょうか。若い人たちと高齢者の交流が活発になる施策が必要です。

現状では、情報のほとんどを回覧物によつて伝達しています。連合町内会の中には、各種団体がそれぞれ企画して活動されているので、連携し情報の広報を丁寧にしていきます。

もう一点、元気な高齢の方々には、積極的に地域活動に参加してもらえる雰囲気づくりも大切なことです。

現在、各町内会単位の小さなコミュニティとして、「いきいきサロン」が活発に運営されているが、長期継続していくために、運営委員の交流場所を設けることも近々計画したいと思います。

## 私に何ができるか

平福学区連合町内会 会長 西山 拓雄

皆さんと一緒に研究する必要があります。

各町内会の諸行事への参加協力者が固定化され新鮮味に欠けていることも気になります。新しい行事の企画も必要であるが、より多くの地域の方々に参加してもらうためには、広報のやり方も一考を要します。

## 地域とともに 未来を拓く

藤田団地事業協同組合  
一般社団法人藤田団地管理会  
藤田団地汚水処理施設管理組合  
藤田企業団地自治会

〒701-0221 岡山市南区藤田564番地1  
電話 086-296-0020  
FAX 086-296-0021

葬儀 法要 「いい葬儀だったねえ…」

# アーバンホール

ホークスホール使用料  
光熱費  
スタッフ費用  
無料!!

岡山・倉敷で11ホール

**JA岡山指定店**

岡南福吉ホール  
☎(086)902-1122

西市ホール  
☎(086)244-3377

西川原ホール  
☎(086)271-0011

お気軽にお問い合わせください!

おいしいデザートのお菓子をどうぞ・・・

株式会社ドンレミー 岡山工場  
岡山市南区藤田566-276  
086-250-0511



ク  
イ  
ズ

## Q、漢字クイズ

1、次の漢字を読んでください。

いずれも美味しい魚の名前です。

### 1、魚偏の魚

①鮨

④鰯

③鰆  
⑤鰈

- 2、魚偏じやない魚
- ①秋刀魚
  - ②氷下魚
  - ③玉筋魚
  - ④石首魚
  - ⑤竹麦魚



正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。  
〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1  
岡山市連合町内会 会報編集委員会  
〈締切〉 平成29年5月1日必着  
〈発表〉 発送をもって代えさせていただきます。

### 前号の答え

- |               |       |
|---------------|-------|
| 1. ①ほご        | ②まなでし |
| ③そうさい         | ④おかん  |
| ⑤ひとしお         | ⑥はこぶね |
| ⑦わくらば         |       |
| ⑧しこう、せこう、せぎょう |       |
| 2. ①ウ         | ②ア    |
| ③エ            | ④イ    |

編  
集  
後  
記



新春、護国神社に参拝した時、全国的な寒波突入の時期でした。寒風に押され、人々は背に当たる風のため早足で構内を抜けていました。一方、空を見上げると、カラスの大群がまるでトンビが空中を舞うように悠々と円を描いていました。あたかも酉年を祝うかのような清々しい勇姿ともいえました。

さて、新春互礼会において、大森市長から市政に関わる5項目の話がありました。中でも力説された教育に関連する話は、「現状的確な分析」の必要性があることで共鳴できるものです。私たちもその現状を客観的に認識・理解しなければならないと思いました。「教育の岡山」かつて誇れる実力の復活のため、連合町内会としても、微力ながら応援できる態勢で臨みたいものです。

また、2月5日に実施された岡山市連合町内会長等懇談会では、各ブロック別に活動報告、提案事項や日常の活動の問題点の提起等がありました。出席した多数の関係者には、各自に共鳴を与え、今後の活動の糧となるものがあつたのではと感じています。

また、各地区の活動状況の投稿のお礼と会報誌掲載の広告では、大変お手数を掛けまして、各連合町内会長に感謝いたします。

さらに、協賛企業のご協力に心より

お礼申し上げます。

3月20日、春分の季節、少々寒さもやわらいできましょですが、まだまだ油断できません。どうか、ご自愛のほどお願い致します。

【編集委員長】 中 松 征  
【編集副委員長】 長 門 修  
【編集委員】 正 小 多 賀 克 二 夫  
保 弘 行 作 充